

2022年1月17日
沖縄電力株式会社

「パプアニューギニア国電力系統計画・運用能力向上プロジェクト」 の業務受託について

沖縄電力グループのシードおきなわ合同会社（以下「シードおきなわ」）は、関西電力送配電株式会社（以下「関西送配電」）および株式会社ニュージェック（以下「ニュージェック」）とともに独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」）から、「パプアニューギニア国電力系統計画・運用能力向上プロジェクト」業務を受託し、1月14日に契約を締結いたしました。

太平洋上の島国であるパプアニューギニア独立国（以下、「パプアニューギニア国」）は、電力供給が安定せず停電が頻発している状況であり、経済活動や公共サービスの品質向上等に大きな支障となっております。

これは、計画的な電力系統設備の構築や送電線・変電所の適切なメンテナンスができておらず、また、電力系統の異常を検出するシステムが整備されていないことなどに起因しています。

本業務は、系統計画策定や送電線・変電所維持管理、大規模停電を防ぐための設備の設定に関する技術支援を通じて、同国の電力供給の安定と電力品質の向上に寄与することを目的としております。

沖縄電力グループは、開発途上国などへの電気事業における技術支援や国際協力を通して、これまで培ってきた知見と技術力を活かし、関西送配電およびニュージェックと協力してパプアニューギニア国の電力システムにかかる課題解決に貢献してまいります。

以上

別紙：「パプアニューギニア国電力系統計画・運用能力向上プロジェクト」業務の概要

「パプアニューギニア国電力系統計画・運用能力向上プロジェクト」業務の概要

【業務概要】

体 制：関西送配電、ニュージェック、シードおきなわによる共同実施

対象地域：パプアニューギニア国全土

期 間：2022年1月～2025年1月（約3年）

業務内容：系統計画策定能力の強化、送電線・変電所の維持管理能力の強化
大規模停電を防ぐための設備の設定を正しく行う能力の強化

役 割：〔関西送配電〕業務主任者・系統計画／系統連系技術／経済・財務分析／送電
（保守管理）／機材試験・評価／系統連系技術補助・業務調整

〔ニュージェック〕変電（保守管理）

〔シードおきなわ〕大規模停電を防ぐための設備の設定／人材育成・研修

位置関係：



Source: Open street map

【関係各社の概要】

◇関西電力送配電株式会社

代表者：代表取締役社長 土井 義宏

設立：2019年

所在地：大阪府大阪市北区中之島3-6-16

事業内容：一般送配電事業 等

◇株式会社ニュージェック

代表者：代表取締役社長 吉津 洋一

設立：1963年

所在地：大阪府大阪市北区本庄東2-3-20

事業内容（海外）：土木事業、電力事業における調査、設計、工事監理 等

◇シードおきなわ合同会社

代表者：最高経営責任者社長 島袋 清人

設立：2021年

所在地：沖縄県浦添市牧港5-2-1

事業内容：再生可能エネルギー導入拡大及び系統安定化等に関する調査、分析、コンサルティング、及び技術・ノウハウの販売等